

「新しい公共」と新たな支え合いの創造へ
多摩市の挑戦

1 明るく元気な高齢社会

- ・ 急速に進む高齢化＝元気高齢者の力を活かす
豊かなサービスを、市民協働・大学連携で創る
- ・ 低い要介護認定率 高い主観的健康感
- ・ 健康で長寿 ピンピンコロリ

2 子育ては地域が支える

- ・ 健康センター、子ども家庭支援センター、教育センター等の連携
- ・ ゼロ歳から18歳(生涯)までの途切れのない支援
- ・ 発達障害支援(早期発見・療育、小学校との連携)
- ・ 親育ちをサポート、人材育成
- ・ 若い世代重視の住宅政策

3 緑の中の文化都市

- ・ 緑地面積＝市の面積の37%
- ・ 雑木林のボランティア 7年で160名
- ・ 年間延べ200万人の市民活動
- ・ 地縁・知縁のネットワーク

4 都市経営

- ・ 強み(緑、人材、都市基盤)を活かし、弱点克服(企業誘致)
ハローキティに会えるまち・多摩センター
- ・ 市役所は小さく、新たな支えあいの仕組みを創造する
- ・ 経営の3原則 ゼロベース、市民協働、根拠本位
- ・ PDCAマネジメントサイクル 事業カルテ
- ・ 将来世代にツケを回さない
- ・ 夢の実現

多摩市長 渡辺幸子